

学部固有科目の目的

ビジネスの現場では、自ら問題を発見して解決する能力、グループで仕事を遂行するために必要なコミュニケーション能力が求められます。これらの能力を身につけるためには、理論と実践、知識と技能に関する科目をバランスよく学ぶ必要があります。

この観点から経営学部の学部固有科目のうち、理論と知識に関する科目については「企業・戦略」「組織・管理」「会計・財務」の3つの分野に区分のうえ、経営学の関連分野を加えた体系になっています。

実践と技能に関する科目については、これからのビジネスの現場に不可欠な英語力の修得や実際の体験を通じて学修する「グローバルビジネス・コミュニケーション」科目、コンピュータによる情報収集・加工・発信に関するリテラシーを修得する「ビジネス・コンピューティング」科目、少人数による双方向型教育の「演習」科目を配置しています。

段階的学修のための年次別履修

経営学部では経営学全般の基本知識を固めてから、応用的な知識を無理なく修得できるように、年次ごとの段階的な科目配分をしています。

1年次は社会人としての基本能力(読む力、書く力、伝える力、協同する力)につながる「必修科目」、経営学全般に共通する「基礎科目(選択必修)」及び英語・コンピュータ系の入門科目を修得し、2年次以上では各分野の「基幹科目(選択必修)」を修得した後に、自分の将来進路や興味のある分野の「展開科目(選択)」及び「関連科目(選択)」を掘り下げて修得していく段階的な学修プログラムになっています。

また、2年次からは「演習科目(選択)」のゼミナールⅠ～Ⅵ、プロジェクト研究 A・B・C・Dを履修できます。

演習科目の履修の勧め

演習(ゼミナール)とは、少人数の学生を対象に教員と互いに質疑討論を交わしたり、発表することで、専門知識の修得はもちろん、問題把握・解決能力やプレゼンテーション能力、協同作業によるコミュニケーション能力を高めることができる授業形態です。学生と教員、学生相互間の親睦も深まることで大学生活の中軸となるほか、卒業後の進路決定に際しても大変役立ちます。

経営学部の演習科目には、1年次の必修科目である「ゼミリテラシー」のほか、2年次から実質3年間にわたって同一の専任教員の指導のもとで専門分野を研究し、その集大成としてゼミナール論文の完成を目指す「ゼミナールⅠ～Ⅵ(選択)」、実務家を含む教員の指導のもとで Semester 単位にて特定の専門分野を研究する「プロジェクト研究 A・B・C・D(選択)」があります。大学で何を学んだか＝「演習で何を学んだか」とも言えることから、演習科目は積極的に履修して

ください。

ビジネス英語科目の履修の勧め

自ら海外進出している企業はもちろん、国内に基盤のある企業でも取引先がコスト削減の観点から海外進出する等、企業活動のグローバル化にとまない、世界共通のコミュニケーション手段である英語の重要性は益々高まっています。経営学部ではワールドワイドなビジネスに対応できるように、学部固有科目としてビジネス英語力を高める科目を配置しています。基礎的な英会話中心のビジネス・イングリッシュⅠ・Ⅱ、応用的な英会話中心のビジネス・イングリッシュⅢ・Ⅳは、いずれもネイティブスピーカー講師の指導のもと、少人数のクラス編成で学修できます。さらに発展的なものとしては、ネイティブスピーカーの学部専任教員による英語での専門科目があり、海外留学の事前体験をすることができます。また、1年次の希望者全員が履修可能な体験型の海外ビジネス研修(オーストラリア、2週間のホームステイを含む)、1クラス当たり8名×4クラスの32名を選抜してTOEICの高得点(海外赴任者レベルの700点以上を想定)を目指すアドバンスト・ビジネス・イングリッシュⅠ～Ⅳ(1年次秋学期から3年次春学期までの2年間)があります。グローバル教育センター主催の海外語学研修、海外留学、全学共通科目の英語科目とともに積極的に履修してください。

年次別の科目配当(必修科目、選択必修科目、選択科目)

科目の配当学年

学部固有科目は学年別に配当されており、上級学年の配当科目を履修することはできません。なお、上級学年は下級学年の配当科目を履修すること(再履修)ができます。

必修科目

必修科目とは、卒業のためには必ず修得を要する科目のことです。1年次の「学びと仕事のリテラシー」及び「ゼミリテラシー」の2科目4単位となります。

選択必修科目

選択必修科目とは、特定の科目群の中から指定された単位数の修得を要する科目のことです。選択必修科目の区分は下表のとおりです。

学年別区分	修得単位数	特定の科目群	
		春学期 (第1セメスター)	秋学期 (第2セメスター)
1年次の 選択 必修科目	12単位以上 (6科目以上)	簿記入門Ⅰ ビジネス・イングリッシュⅠ ビジネス・コンピューティングⅠ 海外ビジネス研修 (夏季休暇に実施、履修登録 制限単位の対象外)	簿記入門Ⅱ ビジネス・イングリッシュⅡ ビジネス・コンピューティングⅡ
		企業入門、経営組織入門 マーケティング入門、人材マネジメント入門 (これら4科目は学籍番号に応じて春または秋学期開講 クラスを指定) 11科目、各2単位	
2年次の 選択 必修科目	12単位以上 (6科目以上)	現代企業論 情報・ビジネス戦略 経営戦略論 トヨタ生産方式 国際ビジネス戦略Ⅰ 生産マネジメント、金融論 会計学Ⅰ、管理会計Ⅰ 経営財務Ⅰ	中小企業論、経営管理論 情報システム論 組織デザイン論 国際経営論
		15科目、各2単位	

選択科目

選択科目とは、自分の専門分野や興味に基づいて選択する科目です。必修科目及び選択必修科目以外の学部固有科目(卒業所要単位を超えて修得した選択必修①の科目を含む)、他学部開講科目(総合政策学部・経済学部)及び全学開放科目から52単位以上を修得してください。